一般社団法人　あつぎ市民発電所

第８回通常総会・記念講演会

日時：2026年8月30日（日）10：00～12：10
会場：アミューあつぎ　６階　606・607室

第１部　第８回通常総会　　10：00～10：50

総会次第

1．　開会
2．　理事長挨拶
3．　議長選出
　　書記任命
4．　議事審議
　第１号議案　2025年度活動報告
　第２号議案　2025年度決算報告
　第３号議案　2025年度監査報告
　第４号議案　2026年度活動計画案
　第５号議案　2026年度予算案
　第６号議案　任期満了に伴う役員改選
5．　議長解任
6．　閉会

第２部　記念講演会　　講演と質疑応答・交流　　11：00～12：10

原発優先 「再エネ」がつぶされる背景

講師　青木　美希さん　ジャーナリスト

第１号議案　2025年度活動報告

１．　事業活動

１）　再生可能エネルギー発電事業

【各設備の発電実績および収支見込み】

１号機のソーラーシェアリング発電所、２号機３号機の個人住宅用オンサイトPPA発電所は順調に稼働しています。合わせて年間で47,154kWhの発電、二酸化炭素削減相当量は約18.1トンCO_2です。発電実績データを資料―1に記載しています。

【1号機発電所】

- 設備,形態・場所　ソーラーシェアリング（営農型太陽光発電）,厚木市飯山885落合農園
- 設備規模　太陽光モジュール出力26.28ｋW、パワコン19.8ｋW
- 発電期間　20年1月～39年12月（FIT適用期間）
- 発電量　32,633ｋWh（25年7月～26年6月）
  二酸化炭素削減量　12．5トンCO_2に相当（0.383ｋgCO_2／ｋWhとして）
- 売電収入　662,823円（25年7月～26年6月・税込み）
- 売電先　㈱UPDATER（旧みんな電力株式会社）　特定卸供給契約
  みんな電力の応援者　のべ979人・月（100円／人・月の応援金を支給）、法人需要家の要望により、指定発電所の電力を供給するマッチングサービスで、プレミアム料金の支給あり。　計　106,288円の追加収入
- 維持管理等　25年11月2日の収穫祭時に近隣の方に向けた「非常電源使用方法の説明会」実施。
  25年11月21日　設備自主点検:架台のボルトゆるみや支柱の揺れの点検、パネルの目視点検を行い、異常がないこと、発電量データより機能的な異常がないことを確認しました。パネルのケーブルを留めているインシュロックが経年劣化により一部破断していたので、東京農業大学学生の助力を得て交換作業を実施しました。

【2号機発電所：あつぎ市民郡山発電所】

- 設置形態・場所　個人住宅屋根上　オンサイトPPA，厚木市温水西郡山様宅
- 発電規模　太陽光モジュール出力5.73kW、パワコン5.5kW
- 発電契約期間　24年2月6日～15年間
- 発電量　6,666kWh（25年7月～26年6月）
- 売電収入　自家消費量　83,884円（2,992kWh）
  余剰売電　約37,650円

【3号機発電所　あつぎ市民内井発電所】

- 設置形態・場所　個人住宅屋根上　オンサイトPPA，厚木市愛甲　内井・高橋様宅
- 発電規模　太陽光モジュール出力5.94kW、パワコン5.5kW

- 発電契約期間：24年3月14日～15年間
- 発電量　7,855kWh（25年7月～26年6月）
- 売電収入　自家消費量　117,226円　（4,181kWh）
　　余剰売電　約37,650円

【再エネ発電設備普及活動】

24 年度以降、発電事業事務業務体制が整わないことから、新規設備を自ら持つ方針を変更し、地域内での再エネ普及のための仕組みづくりや、発電設備を持ちたい個人や事業者の支援活動に徹することに方針を変更し、その状況は継続しています。

カーボンニュートラルあつぎ未来プロジェクトの活動として、個人住宅向けの太陽光発電・蓄電池導入を積極的にすすめるため、市民向け補助金活用セミナーを計13回開催しました。同時に、窓断熱リフォームが省エネ効果が大きく快適で健康な住環境を得る方法としてセミナーで説明しました。この活動により、複数軒の住宅で取組み実績がありました。

2）　普及・啓発事業　　（資料-2 参照）

- **1号機見学会**

25年11月29、30日　NPO法人市民電力連絡会　交流会および再エネ発電所づくりWSの参加者（日本各地から）の見学（約20人）

- **講演会，学習会，展示会**（一部抜粋）

25年8月30日　総会記念講演　㈱UPDATER　園木豪流さん
9月23日　SDGsフェスティバル
10月26日　あつぎ環境フェア
26年2月12日～16日　さがみ自然フォーラム　展示およびプレゼン
3月20日　住まいの省エネ・創エネセミナー　東京工芸大学教授　山本佳嗣さん
3月29～5月20日　公民館10か所＋オンライン2回　全13回

- **他団体のセミナー等の紹介**

市民電力連絡会　連続ゼミナール、交流会、講演会をメールで紹介

3）　広報事業

- ホームページ：担当人員確保ができず、最新情報のアップなど適時の運用が不十分でした。
- リーフレット第3版の発行（25年7月）

4）　ソーラーシェアリングによる営農実績検証、援農事業

- 第1号機　営農主体は落合副理事長（農園主）

発電所会員＆賛同者の農作業支援「農援隊」の活動は、活動日を限定せず、必要に応じて声掛けをして実施しました。おもに作物の苗や種イモの植え付け、除草作業にご協力いただきました。のべ参加者は、約10名でした。

- 11/2（日）に収穫祭を実施しました。9名参加し、ヤーコンの収穫体験をしました（47kg収穫）。例年行ってきた近隣4軒の方を対象にした非常電源の使い方説明会は、農園主の事情により実施できませんでした。2026年度は実施します。日程的に厳しいですが、収穫祭の日には、スマホ充電体験も合わせて行っていきたいと思います。

・東京農業大学の研究フィールドとしてソーラーシェアリング環境を提供しています。
大学とのコラボレーションは今後も大切にしていきます。
・収穫実績　遮光率と作物収穫の関係調査は過去３年間の試験で完了し、23 年度からは多品種・少量で安全安心な作物を栽培しています。ソーラーシェアリング下での主要作物は、サツマイモ、ジャガイモ、ヤーコン、サトイモ、ミョウガですが、２０２５年度は、資料３のように作物を３種類に絞りました。専門家（ＪＡ営農指導員）の見解は「いずれも品質的に近隣の農家のものと比べて遜色がない」というものでした。

5）　他団体・行政などとの連携、交流拡大事業

- 市民協働提案事業 3 年目として「カーボンニュートラルあつぎ未来プロジェクト」の運営を、26 年３月末まで行いました。（厚木市負担金 80 万円＋自己負担 20 万円　別会計で執行）
- 26 年４月に厚木市と委託請負契約締結：「カーボンニュートラル　アクションプラン周知啓発等業務委託」委託料 100 万円。これにより、「カーボンニュートラルあつぎ未来プロジェクト」の活動を継続することができました。
- 神奈川県 2026 年度「地域脱炭素普及啓発業務委託」で「厚木市地域脱炭素地域ワークショップ」の企画を実施することにしました。（県からの受託者は一社・環境政策対話研究所＝IDEP）気候市民会議実施後の脱炭素社会の実現を促進・発展させるための課題解決を目的とし、加えて若年層の人材育成の取組みを試行します。実施にあたり、厚木市の後援を受けることができました。
- 「厚木市カーボンニュートラル推進ネットワーク」及び「あつぎ SDGｓパートナー」の登録事業者になっています。
- ＮＰＯ法人市民電力連絡会の運営委員メンバーを担い、台帳制作 Project 担当しています。
- 加入団体：NPO 法人市民電力連絡会、原発ゼロ自然エネルギー推進連盟、気候変動イニシアティブ。FoE Japan（協力団体）。

6）　カーボンニュートラルあつぎ未来プロジェクト

厚木市市民協働提案事業（26 年３月末まで）　⇒**委託事業**（26 年４月から）

活動概略：あつぎ気候市民会議のフォローアップ事業
脱炭素市民アクションプランの普及及び実践、進捗評価

実施主体：カーボンニュートラルあつぎ未来プロジェクト運営委員会＋個別プロジェクト活動

活動実績：運営委員会で協議をしながら、市（環境政策課）と率直な意見交換をし、市民意見の施策への反映・逆に施策の市民への普及サポート、脱炭素社会実現目標に対する市民目線での進捗評価。

サステナ交流ルームの開設：自由に交流できるスペースを確保し、仲間づくりを進めるため、毎月第３土曜日 16 時～18 時　アミューあつぎ内で実施。

CN あつぎ未来まつり：25 年 11 月 16 日メイン講師：東京農工大学名誉教授　高田秀重さん（プラスチックフリーで地球環境と健康を守ろう）、高田さん監修の絵本読み聞かせ、市内 CN 関連事業者や活動の紹介、CN あつぎ未来 PJ の活動紹介。参加 150 人

個別 PJ：学生活動支援 PJ、地産地消・オーガニック給食 PJ（上映会）、農福学連携 PJ、再エネ普及 PJ、脱炭素リフォーム応援 PJ、小水力建設 PJ、CN キッチン PJ、エシ

カル消費PJ、リユースプールPJ、「社会デザイン教室」など

住まいの省エネ・創エネセミナー（3/20～5/20）　市民が取り組んだ実績・効果・補助金活用手引きなど解説。3/20の第1回には、東京工芸大学・山本佳嗣さんのレクチャー　（計13回、130人）

会計　あつぎ市民発電所会計とは別会計で管理

（25年度）活動資金：市からの負担金80万円、あつぎ市民発電所負担金約20万円、事業収入4万円

使途：講師等謝金・スタッフ活動謝礼69万円、消耗品・印刷費9万円、使用料・賃借料15万円、人件費9万円　計104万円

26年4月　市と「カーボンニュートラル　アクションプラン周知啓発等業務委託」契約締結、委託料100万円で執行。委託内容：毎月の「サステナ交流ルーム」開設、CNに関するセミナーの企画・運営、CNに関するイベントの開催＝CNあつぎ未来まつり、厚木市緑のまつり出展、その他CNに取り組む各プロジェクト支援。市民協働提案事業を担った「カーボンニュートラルあつぎ未来プロジェクト」が実施主体として活動を継続していきます。

2.　組織活動

会員

24年度末　　正会員83名、サポーター会員33名　計116名

25年度末　　正会員76名、サポーター会員33名　計109名

会員拡大目標120名には到達しませんでした。

新規入会は3名

理事会　定期14回開催（資料―2参照）

責任者を明確にして役割分担で活動を遂行するために、役員を中心に班活動体制を組みました。発電事業班、普及啓発班、広報班、IT班、農援隊、また会計担当を含む事務局体制の確立を目指しました。班活動は報告した内容で取り組みましたが、事務局体制は確立できませんでした。

オブザーバーとして数人の会員に理事会への同席を求め、事業状況の理解やイベントでのサポート作業をお願いしています。

役員人数の減少と人材・力量不足の状況は継続しており、広く会員への協力を呼び掛けています。会員が楽しく参加できる活動や交流の場の創出が必要です。

第2号議案　2025年度決算報告書

決算報告書

（第 8期）

自 2025年　7月 1日
至 2026年　6月30日

一般社団法人あつぎ市民発電所
神奈川県厚木市旭町5-41-27

貸借対照表（収益事業会計）

2026年6月30日現在

法人の名称　一般社団法人あつぎ市民発電所

［税込］（単位:円）

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】		【流動負債】	
現金	132,025		
城南信用金庫	1,200,764	未払い法人税等	70,000
ゆうちょ銀行	0	未払消費税	0
未収入金	0		
売掛金	203,434		
流動資産合計	1,536,223	流動負債合計	70,000
【固定資産】		【固定負債】	
構築物	4,500,679	長期借入金	2,500,000
機械及び装置		基金	3,760,000
固定資産合計	4,500,679	固定負債合計	6,260,000
		負債合計	6,330,000
		正味財産の部	
		前期繰越正味財産額	-411,671
		当期正味財産増減額	118,573
		正味財産合計	-293,098
資産合計	6,036,902	**負債及び正味財産合計**	6,036,902

（注）

会計方針等

固定資産償却方法　　定率法

損益計算書（収益事業会計）

自　2025年7月1日

至　2026年6月30日

法人の名称　一般社団法人あつぎ市民発電所

[税込]（単位:円）

科目	金額	
【経常収益】		
【事業収益】		
売電収入	939,233	
その他売上	106,288	
【その他収益】		
受取利息	4,893	
雑収入	0	
経常収益計		1,050,414
【経常費用】		
【事業費】		
広告宣伝費	0	
会議費	13,390	
イベント活動費	0	
旅費交通費	0	
通信費	28,755	
消耗品費	2,000	
水道光熱費	8,666	
諸会費	1,000	
賃借料	20,000	
保険料	38,440	
租税公課	86,700	
減価償却費	602,000	
支払手数料	0	
印刷費	15,890	
発電事業事務作業報酬	40,000	
支払利息	5,000	
雑費	0	861,841
当期経常増減額		188,573
【経常外収益】		
経常外収益計		0
【経常外費用】		
経常外費用計		0
税引前当期正味財産増減額		188,573
法人税、住民税及び事業税		70,000
当期正味財産増減額		118,573
前期繰越正味財産増減額		-411,671
次期繰越正味財産額		-293,098

貸借対照表（非収益事業会計）

2026年6月30日現在

法人の名称　一般社団法人あつぎ市民発電所

［税込］（単位:円）

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】		【流動負債】	
現金	0		
城南信用金庫	1,258,596		
ゆうちょ銀行	480,338		
未収金	0		
売掛金	0		
他会計振替	0		
流動資産合計	1,738,934	流動負債合計	0
【固定資産】		【固定負債】	
機械及び装置			
固定資産合計	0	固定負債合計	0
		負債合計	0
		正味財産の部	
		前期繰越正味財産	1,784,209
		当期正味財産増減額	-45,275
		正味財産合計	1,738,934
資産合計	1,738,934	**負債及び正味財産合計**	1,738,934

（注）

会計方針等

固定資産償却方法　　定率法

収支計算書（非収益事業会計）

自　2025年7月1日

至　2026年6月30日

法人の名称　一般社団法人あつぎ市民発電所

[税込]（単位:円）

科目	金額		
Ⅰ経常収益			
会費収入	222,000		
その他売上	0		
寄付金収入	78,000		
雑収入	0		
経常収益計		300,000	
Ⅱ経常費用			
1.事業費			
広告宣伝費	0		
会議費	13,391		
イベント活動費	204,239		
旅費交通費	0		
通信費	28,755		
消耗品費	2,000		
水道光熱費	0		
諸会費	1,000		
賃借料	0		
保険料	0		
租税公課	0		
減価償却費	0		
支払手数料	0		
印刷費	15,890		
発電事業事務作業報酬	0		
支払利息	0		
雑費	0		
事業費計		265,275	
当期経常増減額			34,726
Ⅲ経常外収益			0
Ⅳ経常外費用	80,000		80,000
税引前当期正味財産増減額			-45,275
当期正味財産増減額			-45,275
前期繰越正味財産額			1,784,209
次期繰越正味財産額			1,738,935

貸借対照表

特定非営利活動に係る事業会計

2026年6月30日現在

法人の名称　一般社団法人あつぎ市民発電所

［税込］（単位:円）

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】		【流動負債】	
現金	132,025		
城南信用金庫	2,459,360	未払法人税等	70,000
ゆうちょ銀行	480,338		
未収金	0		
売掛金	203,434		
他会計振替			
流動資産合計	3,275,157	流動負債合計	70,000
【固定資産】		【固定負債】	
構築物	4,500,679	長期借入金	2,500,000
機械及び装置		基金	3,760,000
固定資産合計	4,500,679	固定負債合計	6,260,000
		負債合計	6,330,000
		正味財産の部	
		前期繰越正味財産	1,372,538
		当期正味財産増減額	73,298
		正味財産合計	1,445,836
資産合計	7,775,836	**負債及び正味財産合計**	7,775,836

（注）

会計方針等

固定資産償却方法　　定率法

活動計算書

自　2025年7月1日

至　2026年6月30日

［税込］（単位:円）

科目		金額		
【経常収益】				
【事業収益】				
売電収入		939,233		
会費収入		222,000		
その他売上		106,288		
寄付金収入		78,000		
補助金収入		0		
	売上高合計		1,345,521	
【その他収益】				
受取利息		4,893		
雑収入				
	その他収益計		4,893	
	経常収支計			1,350,414
【経常費用】				
【事業費】				
広告宣伝費		0		
会議費		26,781		
イベント活動費		204,239		
旅費交通費		0		
通信費		57,510		
消耗品費		4,000		
水道光熱費		8,666		
諸会費		2,000		
賃借料		20,000		
保険料		38,440		
租税公課		86,700		
減価償却費		602,000		
支払手数料		0		
印刷費		31,780		
発電事業事務作業報酬		40,000		
支払利息		5,000		
雑費		0		
	事業費計		1,127,116	1,127,116
	当期経常増減額			223,298
【経常外収益】				
	経常外収益計			0
【経常外費用】				
設備改修引当金		80,000		
	経常外費用計			80,000
	税引前当期正味財産増減額			143,298
	法人税、住民税及び事業税			70,000
	当期正味財産増減額			73,298
	前期繰越正味財産増減額			1,372,538
	次期繰越正味財産額			1,445,836

貸借対照表

設備改修特別会計

2026年6月30日現在

法人の名称　一般社団法人あつぎ市民発電所

［税込］（単位:円）

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】		【流動負債】	
城南信用金庫	390,000		
流動資産合計	390,000	流動負債合計	0
【固定資産】		【固定負債】	
固定資産合計	0	固定負債合計	0
		負債合計	0
		正味財産の部	
		前期繰越正味財産	310,000
		当期正味財産増減額	80,000
		正味財産合計	390,000
資産合計	390,000	負債及び正味財産合計	390,000

（注）

会計方針等

固定資産償却方法　　定率法

第３号議案　2025年度監査報告

監査報告書

一般社団法人　あつぎ市民発電所
理事長　遠藤睦子殿

2026年７月27日　監事代行　山本幸子

一般社団法人　あつぎ市民発電所の会計監査および業務監査を実施しましたのでご報告いたします。

1.　監査基準日
2025年７月１日～2026年６月30日

2.　会計監査
監査日　2026年7月４日
監査場所　遠藤睦子理事長宅
立会人　遠藤睦子理事長
（1）　監査方法
2025年度予算の執行状況について、現金および預金通帳の実査、伝票、その他帳票類の確認と、会計担当者に質問を行いました。
（2）　監査結果
現金および預貯金の管理は適正に行われ、領収書、帳票類は丁寧にわかりやすく整理されていました。決算関係書類は一般社団法人あつぎ市民発電所の財産状態および損益の状況を正しく示していると認めます。

3.　業務監査
（1）　監査方法
2025年度事業計画の執行状況について、理事会や活動に参加しながら監査を行いました。
（2）　監査結果
あつぎ市民発電所が３年間にわたって取り組んできた市民協働提案事業「カーボンニュートラルあつぎ未来プロジェクト」の活動は、他団体や行政との連携、交流拡大、サステナ交流ルームの開設やCNあつぎ未来まつり、窓断熱・蓄電池設置補助金活用の10数回にわたる「住まいの省エネセミナー」の開催など、市民への直接的な取り組みを含めて、カーボンニュートラルに向けての重要な働きをしてきたことを評価します。神奈川県2026年度「地域脱炭素普及啓発業務委託」により「厚木市地域脱炭素ワークショップ」の取り組みに期待します。

喫緊の課題として、今後のあつぎ市民発電所の継続と再エネ普及活動のために、若い世代の参加が必須です。合わせて、あつぎ市民発電所の活動を随時紹介していくためにもホームページの更新やSNSでの発信が重要と考えます。

第４号議案　2026 年度活動計画（案）

1．　事業実施の方針

地球環境と日本のエネルギー政策と、私たちを取り巻く状況は年々厳しくなっています。世界全体での温室効果ガスの排出量はまだ増え続けており、温暖化は加速しています。日本では排出量は減少傾向にありますが、脱炭素化への大きな柱となるはずの再エネ普及にはブレーキがかかる政策や経済社会の流れが顕著です。私たちの取り組む太陽光発電について、FIT（固定価格買い取り制度）は事実上終焉し、とりわけ営農型太陽光発電（ソーラーシェアリング）の規制強化が定められようとしています。さらに電力の需給バランスをとる必要から、再エネの出力抑制が実施されています。2026 年はついに東京電力管内でも出力抑制が始まっています。柏崎刈羽原子力発電所の再稼働もあり、せっかく作った再エネを捨てさせられる＝売電収入が減少する、という状況になっています（九州、東北など他地域ではすでに大きな影響を受けています）。

あつぎ市民発電所の活動は８年経過し、発電設備３基が稼働しています。再エネ普及を圧倒的に加速させていきたいところですが、私たちの現状の態勢では新規設備を増やす取組みは断念せざるを得ません。２年前よりそのように方針転換し、地域内での再エネ導入を後押しすることにウェイトを置いています。

2023 年度「あつぎ気候市民会議」で提言した「脱炭素市民アクションプラン」を実現させる取り組み、すなわち「カーボンニュートラルあつぎ未来プロジェクト」を、より広い市民や関係者、行政とともに展開していくことを今年度の優先的な事業方針とします。

会員、とくに役員の高齢化等により、取り組める事業の制限が大きな課題です。会員が主体的に参加でき、楽しめる場や仕組みを創り、持続可能な組織を目指します。

2．　事業活動

1）　再生可能エネルギー発電事業

- 既存設備の運用と維持管理
  １号機は稼働 17 年、２号機3 号機は３年、引き続き適切な維持管理を行います。
  FIT 設備である１号機は、国の政策により電力の需給バランス調整のための「出力抑制」を受ける可能性が高くなっています。再エネ導入加速が必要と言いながら結果的にブレーキをかける政策がとられています。電力事業にかかわる情報を可能な限り会員に伝えます。
- 新規再エネ設備普及サポート
  当面は新規発電設備への投資は見送り、地域内での再エネ普及を進めるための仕組みづくりや市民相談窓口、普及啓発活動に注力します。厚木市 2026 年度の再エネ普及補助金は非常に潤沢ですが、今年度で終了予定です。活用可能な個人住宅や事業所への普及活動を進めます。

2）　普及・啓発事業，広報事業

- ソーラーシェアリングの普及：ソーラーシェアリング希望者に対する情報提供、補助金制度の理解と活用のアドバイス、関係機関との連携を強化します。ソーラーシェアリングの各地取組みと現状を広範な市民に知らせるための講演会等を開催します。
- 個人住宅への太陽光発電・蓄電池普及：厚木市の補助金制度などを活用し、個人住宅への導入を支援します。オンサイト PPA 方式についても、わかりやすく情報提供を行います。
- 省エネ普及：脱炭素社会実現に効果的な住宅の断熱化を、補助金活用で普及促進します。

- 発電所会員には様々な機会に「CNあつぎ未来プロジェクト」の取組みや成果を紹介し、活動への参加を案内します。
- ホームページやSNSなどを活用し、活動情報を積極的に発信します。 イベント情報や活動報告、会員の活動紹介、エネルギー問題に関する情報などを掲載します。

3） ソーラーシェアリングによる営農、援農事業

- 落合農園の援農強化・定着を支援します。持続可能な営農形態を検討します。
- 周辺農家や福祉事業者との協力関係の輪を広げていきます。
- 収穫祭イベントを企画します。
- 遮光条件に適した営農を行い、記録します。

4） 他団体・行政などとの連携、交流拡大事業

- 「CNあつぎ未来プロジェクト」としての連携強化： 26年度は、あつぎ市民発電所はCNあつぎ未来プロジェクトの実施主体として、厚木市と「CNアクションプラン周知啓発等業務委託」契約を締結しました。脱炭素アクションプランの普及啓発、実践活動の支援などを積極的に行います。27年度以降も、より実効性のある共創活動を継続できる仕組みを模索します。
- 「神奈川県地域脱炭素普及啓発業務委託」（直接の受託者はIDEP）事業の一環として、厚木市を対象地域にした企画を担当します。厚木市が対象地域に選定された理由は、市民主導で市と協働で実施した気候市民会議、その後のフォローアップ活動が厚木市の特徴であることから、この成果を他地域に共有や展開ができるか、さらに推し進めるために課題を検討したい、というものです。
- 市内市民団体、企業、大学との交流や連携などを実施していきます。
- 近隣団体や加入団体主催の講演会などイベントの紹介、情報交換を行います。
- 厚木市カーボンニュートラル推進ネットワーク、あつぎSDGsパートナー、その他加入団体等との連携を継続します。

3. 組織活動

- 会員数の維持　年度初め　正会員77人、サポーター会員34人　計111人
- 26年度も班体制として各班の役割と責任者を明確にして活動します。発電所の会員の高齢化が進み、若い世代の参加が不足しています。 若い世代への情報発信や交流の場づくりなど、参加しやすい仕組みづくりを考えていきます。

第5号議案　2026年度予算（案）

収支計算書（単年度）

自　2026年7月1日

至　2027年6月30日

法人の名称　一般社団法人あつぎ市民発電所　　[税抜]（単位:円）

科目	金額			備考
【収入の部】				
売電収入	850,000			
会費収入	200,000			
その他売上	30,000			
イベント	20,000			
補助金収入	0			
		1,100,000		
【その他収入】				
受取利息	0			
雑収入	0			
		0		
収入計			**1,100,000**	
【支出の部】				
広告宣伝費	30,000			
交際費	5,000			
会議費	35,000			
イベント活動費	250,000			
旅費交通費	5,000			
通信費	60,000			
消耗品費	10,000			
印刷費	20,000			
水道光熱費	10,000			
諸会費	2,000			
賃借料	20,000			
保険料	40,000			
租税公課	90,000			
法人税等	100,000			
減価償却費				531,000
事務管理報酬	60,000			
設備維持管理費	50,000			
支払利息	5,000			
設備改修特別会計	80,000			
雑費				
借入金返済				
支出計		872,000	**872,000**	
当期収支差額			**228,000**	

第6号議案　任期満了に伴う役員選任（案）

定款　第13条に基づき、理事5人、監事1人の選任を行います。本総会で選任される役員の任期は2年間、2028年の第10回通常総会までとなります。

理事候補	遠藤　睦子	（重任）
	落合　清春	（重任）
	鷺谷　雅敏	（重任）
	山本　幸子	（重任）
	大関　学	（重任）
監事候補	郡山　リエ	（新任）

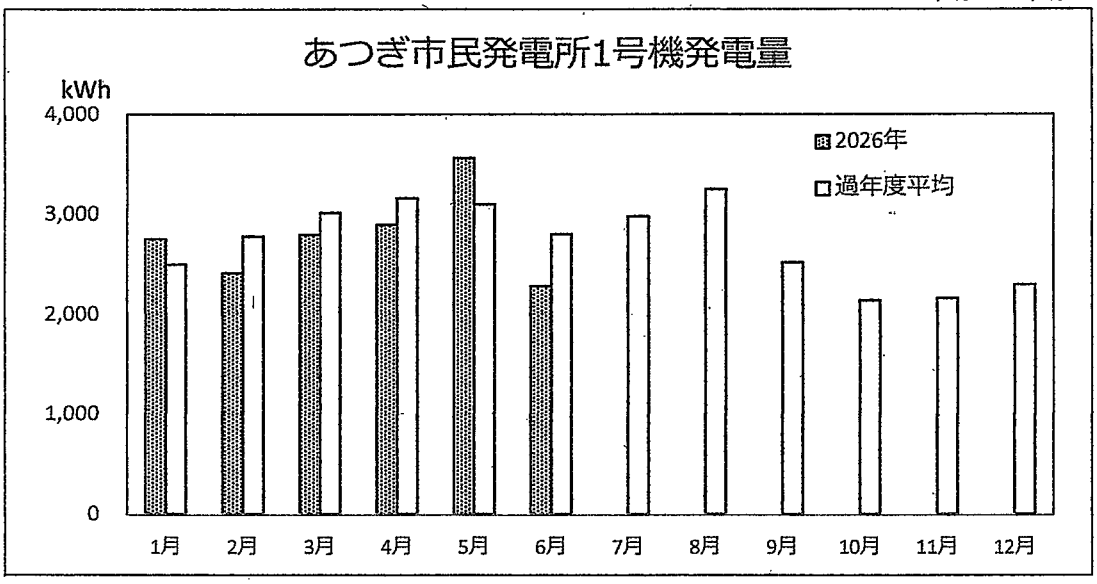
資料―1　各発電所の発電実績

【1号機　落合農園ソーラーシェアリング】

1号機　発電量実績　単位：kWh　　パワコン：19.8ｋW モジュール：26.28ｋW　　発電開始：2020年1月11日

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年合計
2020年	1,330	3,014	2,999	3,379	3,290	2,756	1,706	3,811	2,322	1,995	2,261	2,173	31,039
2021年	2,511	3,175	3,138	3,605	2,940	2,887	2,895	2,860	2,156	2,411	2,574	2,430	33,581
2022年	2,571	2,791	3,186	2,969	3,164	2,773	3,052	2,779	2,406	2,024	2,019	2,247	31,982
2023年	2,332	2,547	2,807	3,117	3,163	2,449	3,473	3,373	2,795	2,824	2,100	2,331	33,310
2024年	2,567	2,293	3,098	2,737	3,215	2,833	3,026	3,214	2,726	1,865	1,849	2,439	31,862
2025年	2,513	2,847	2,836	3,153	2,821	3,100	3,698	3,457	2,711	1,731	2,169	2,173	33,211
2026年	2,751	2,413	2,793	2,892	3,559	2,284							
過年度平均	2,499	2,778	3,011	3,160	3,099	2,800	2,975	3,249	2,519	2,142	2,162	2,299	32,692

2025年7月～2026年6月　32,633



【2号機　あつぎ市民郡山発電所　住宅用オンサイトPPA】

2号機　発電量実績　単位：kWh　　パワコン：5.5kW モジュール：5.73ｋW　　発電開始：2024年2月6日

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年合計
2024年		428	693	642	790	704	750	761	663	445	402	474	6,754
2025年	478	575	624	719	657	718	860	764	580	369	392	358	7,095
2026年	438	425	578	616	773	512							3,343

売電は非FIT　住宅での自家消費分は直接契約で売電、　　2025年7月～2026年6月　6,666

余剰電力は新電力（電気の小売り会社：グリーンピープルズパワー株式会社）と相対契約で売電

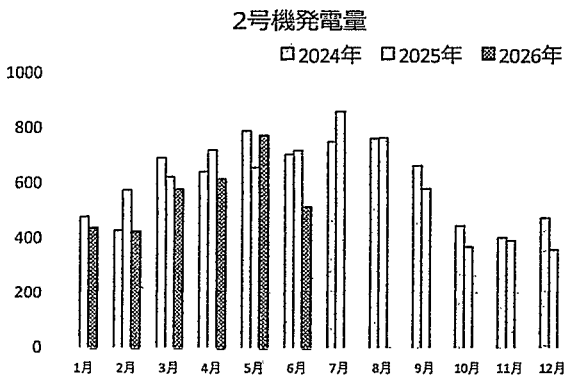
【3号機　あつぎ市民内井発電所　住宅用オンサイトPPA】

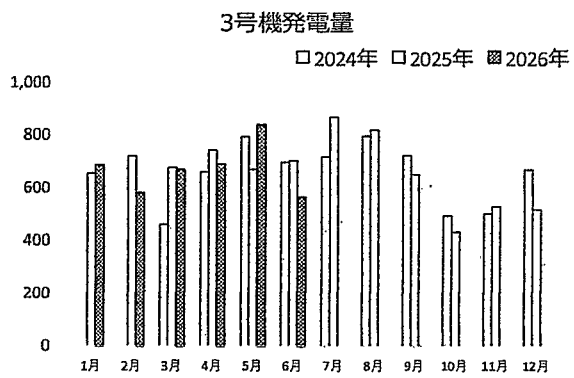
3号機　発電量実績　単位：kWh　　パワコン：5.5kW モジュール：5.94ｋW　　発電開始：2024年3月14日

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年合計
2024年			461	661	794	698	718	798	724	495	503	670	6,522
2025年	656	722	678	744	671	703	867	819	651	434	530	518	7,992
2026年	689	581	671	692	840	565							4,037

売電は非FIT　住宅での自家消費分は直接契約で売電、　　2025年7月～2026年6月　7,856

余剰電力は新電力（電気の小売り会社：グリーンピープルズパワー株式会社）と相対契約で売電





資料−2　活動記録

会議（理事会）

2025年	7月　4日	第１回理事会	2026年	1月15日	第９回理事会
	7月17日	第２回理事会		2月19日	第10回理事会
	8月　1日	第３回理事会		3月26日	第11回理事会
	8月28日	第4回理事会		4月16日	第12回理事会
	9月25日	第５回理事会		5月14日	第13回理事会
	10月16日	第６回理事会		6月11日	第14回理事会
	11月20日	第７回理事会			
	12月18日	第８回理事会			

普及活動・イベント企画

カーボンニュートラルあつぎ未来プロジェクト（CNあつぎ未来PJ）一般向け活動を含む

2024年	7月13,21日	CNあつぎ未来PJ　「窓断熱・太陽光パネル・蓄電池　補助金セミナー」公民館（6月から全11回の参加者51人）
	7月19日	CNあつぎ未来PJ　サステナ交流ルーム第１回（厚木市民交流プラザ内）毎月第３土曜日16時～18時開催
	7月28日	NTT東日本との意見交換会（ソーラーシェアリングについて）
	8月　5日	CNあつぎ未来PJ　環境政策課との脱炭素アクション検討会
	8月18日	CNあつぎ未来PJ　学童保育くれよんクラブで温暖化のワークショップ開催
	8月30日	総会報告会＆記念講演会　㈱UPDATER園木豪流さん「新電力からみる　再エネ普及への課題とチャレンジ」
	9月21日	SDGsフェスティバル出展　CNあつぎ未来ＰＪとして　厚木市民交流プラザ
	10月26日	あつぎ環境フェア出展
	10月28日	市民エネルギーとっとりへ気候市民会議の説明会（オンライン）
	10月29日	厚木市CN推進ネットワーク会合　CNあつぎ未来PJ情報提供
	11月　2日	落合農園（参加者８人）
	11月3,6日	CNあつぎ未来PJ　給食PJ　上映会「百姓の百の声」サイエンスホール250（参加者計73人）
	11月16日	CNあつぎ未来まつり　メイン講師；東京農工大学名誉教授・高田秀重さん　サイエンスホール250（参加者約150人）
	11月29日 11月30日	市民電力連絡会　交流会　会場厚木市内・あつぎ市民発電所がホストを務める 市民電力連絡会・再エネ発電所づくりワークショップ　あつぎ市民発電所講師
2026年	1月　10日	窓断熱DIY実施　⇒　漫画「ナンデちゃんの　なるほど！カーボンニュートラル・省エネ編」制作（きくち栞）厚木市HPに掲載
	1月17日	CNあつぎ未来PJ　サステナ交流ルーム　あつぎ市民発電所企画
	2月　7日	厚木市環境シンポジウム

2月12~16日	さがみ自然フォーラム　アミューあつぎ　展示、プレゼンテーション
2月21日	積水ハウスによるセミナー　市民の取組みの情報提供
2月23日	神奈川県ポスト脱炭素市民会議「かながわ市民組織交流会」茅ヶ崎
2月28日	厚木市SDGsシンポジウム
3月　8日	「さよなら原発アクション in あつぎ」本厚木駅前スタンディング
3月19日	CNあつぎ未来PJ　環境政策課との脱炭素アクション検討会
3月20日 3月29日 ~4月25日 5月18,20日	CNあつぎ未来PJ「住まいの省エネ・創エネセミナー」市民が取り組んだ実績・効果・補助金活用手引きなど　（計13回、130人） 3/20（厚木市民交流プラザ）講師：東京工芸大学　山本佳嗣さん、3/29~4/25公民館10か所、5/18,20　オンライン
5月　9日	「緑のまつり」出展、アンケート調査

資料-3　落合農園　ソーラーシェアリング下の畑における作物収穫実績

作付作物	単収 (kg/10a)	備考	地域の平均的な単収 (kg/10a)	遮光率 (%)	作付面積 (㎡)
サツマイモ	2,067		2,240　全国平均	32.0	37.8
ヤーコン	2,175		3000~4000 神奈川県試験栽培データ	32.0	13.8
	1,033	連作エリア		38.8	32.0
	2,903			38.8	14.0
	1,604			49.0	24.0
ミョウガ	36	※営農指導員コメント	1,380　全国平均	49.0	23.3

※ミョウガ収穫量について

県によって栽培の実態および収穫量にかなり偏りがある。厚木市も神奈川県も信頼できるデータはない一方、高知県のようにかなりの全国シェアを持つところもあるため、全国平均のデータがどこまで活用できるか難しい。落合農園では収穫量を記録し始めたばかりでデータが不足しているが、ミョウガはソーラーシェアリングにふさわしい作物であり、先行事例になっていくと思う。